分会で あたたかい 顔の見える運動を

か、容易こりであるという声が新しくったけ励まし元気づけるが、という声が新しくった。

が

必

要と理

j

ŧ

んで加っていてま

向は

同けに行った私は勤務する高校

に行った私のt

定教

年 職

徒 錯の

まとま

であ

る。

-業と同年

勤時に が

離 私

島 は

の 大

大き 1

学

を

生徒

ŧ

上がって3.

高校に

務

L

た。

年

教

やクラスの

指

導

退 員れ

職挨

拶

Ō

ことば

の一

部

ちを持

がった。からなるクロットのである。

゙ラス

スができた

働く者

寸

組

合

たら存在しなかった」。

君との

出

会い

が

な 私

0

誤運

かは

員

とし

 $\mathcal{O}$ 

Ď

と

緒に

Þ

Ĺ

まし

け 7

を行うこ 0

教

離員

入ります」 4月から組合に

場でとりくみま える高教組運動」





▲おめでとうの声をかけながら、勧誘パンフを手渡す組合員

### 春の陽ざしの中 「おめでとう!」と組合勧誘の呼びかけ

4月1日、2011年度新規採用者(170人 うち高校 42 人・事務職 19 人) の辞令交 付がおこなわれ、午後からは長崎県総合福 祉センターで研修会が開催されました。

高教組は例年、お祝いのことばとともに 組合への勧誘パンフを配布しています。 の日は、本部・長崎支部から7人が参加し、 「おめでとうございます」と声をかけなが 教文誌や全教共済のパンフが入った勧 誘袋を新採者一人ひとりに手渡しました。 中にはかつての教え子と再会という場面も あり、和やかな時間となりました。

場に変れ 加入1人、 現か申 Tし込みが書記り 新年度からの知 1人、 ら届きました (在)。その ŋ 県内転勤を機りない人で新規 外から 0)

がした。 年度替わりのこのこの事例が示す 者 が入した人 昨年度、 1 年度 再 えを楽にし 任 のこの時期にか示すように、 闬 新 者3 採5人を含め 人で

ピリオドを打つ目 た人数新 数は、47人がしく組合に 数は、 がは漸 して声かけを使 減 傾 5人加入したことは新たでしたが、新規採用者がの70人には及びません な展望を示すもの となり

を 各職 楽にして「どうですか」を打破するために、気をを打破するために、気ををおいという現実といっている。 みを行いました。 標を設定し職場でとりく秋以降、各支部ごとに目 「330人の対話」を 一声をかけると

47人の加

入

ごで売

入を積み上げたも へを積み上げたものと思こうしたとりくみが加 いう 昨 な

おれます。 きか け が 即

年度初めに当たって

指師

になることを

けて

に光

を

射すような

る必要はありません。に結実しなくても悲観 わせることが大事です。いう長期的視点も持ち合 がてどこかで加入すると B < 分

長崎県高等学校教職員組合

執行委員長

平井

秀治

の

担

任と

な教師になろうと決意

YOUKOSO KYOUKOSO

今春を迎えた。

 $\bigcirc$ 

な

事

らない生

徒に

.対し

ては

私

が光を射そう、そのよう

ち

 $\mathcal{O}$ 

任校からのつながよくしてもらった スも 声に 場でも して加入に応じたケー ありま でも組合の先生からに「以前務めていた、新しく加入した人 つながりを た」と

付問関 関係を

点

められて 声かけ

を行うこ

T

、ます。

上が

学

こが求め、八間関係、いずれ

関係を築くというずれにしても組合

合で

2 ならば のどこかに正直、「不太ば」と思うとともに、 うと 精 す 「生徒を真ん中に置い 年生の 2 年 んる時間 た。 次掌や事 専念で た。 いう気持ちが  $\mathcal{O}$ 時間 いう 「こんな 転職もあり得るか」 生 1クラスを持 Iに正担に 応援をし を確保 がとら 徒とも 日 きるどころ 務 ロ々を 常業務 直、「不本意 筈じやな 任とし つと活 あった。 L 過ごして れ などに 7 なけ てし か 7 心 ま 7 多 と比例 った。 意を受 切り替 なり、 に 校  $\mathcal{O}$ に成績も優し 內 思 で再 そうこうし 競 N カン 技大会。 も萎えて つけて、 意欲を するか び 2 L えができ Ļ ばらく気持 いた N F いた。 年 さまざま クラス て 1 示さな  $\mathcal{O}$ 生 雨

当然のよう 行った。 いように私かさない彼 君度々 遅刻 の悶 期 'n あ注 Þ ます。 に与 役を務 らっし がら再 側 めます。 てくださ の高 精一 その 4 任 してい 現場教職員の願いぬさせていただき び用 教 Þ 杯 要求の まだ長崎高教 組 執行委員長の大 0 光 講 ルを当てない 教職員の願い ない方が 師で働き ない方がいと崎高教組の実現に努ってなが、当てなが、 をす 光を射 f

N君が私の師

この時 いた私。 価 、そしてその ば が当たらない か り受けていたN 以 来、 光が当 延長で見 、ような

KOUKYOUSO

買って いたの した。 は女子 ったひとりN が、 なった。 まで教師 いる光景に私 の体操着で黙々と拭 汚れたボー それと かと自 いたの 試合進行に こ同時に、 は である。 ル を自 11

ていた。私も強く望んだ。任に引き続きなると考え持ち上がって3年生の担 一徒たち 一の 担が そうし 競技が中 として何をやて たなな 断。 君がやって 身が情なく カン 胸を熱く で ば Ν いま た役 君 て 6 し

にとよく衝 の連続 りと V. 続 Š コたっ 突 互 で、 方 立いを思いやべもしたが、 釒 しかも生 た。 ク 試 ラ Þ 行 ば地に が でグ でき、 ラ 着くと汚 バ レーボー れ 17 L

ル

水溜ま は ŋ

発行 〒850-0013 長輪市中川2丁目2番5号 長輪高教組会館 長崎県高等学校教職員組合 とが大切です。 に加入の声かれ (095)-827-5882 (095) -826-2976 FAX

髙教組メールアドレス naga-kks@fs inet. or. jp

編集責任者平井秀治

部 10円

### ◆分会長を盛り上げる

組合の最前線は、各職場の「分 会長」さんである。分会長は、職 場の動きに目配りや気配りが求め られる立場である。また、月2回 の本部からの文書を手にし、整理 したり、支部などの会議に出席し たりで、かなりの時間をこうした 業務にさくことになる。

各職場では、分会長の役割や立 場を考慮して、かつてはそれなり の配慮を見せていたが、今はどう だろうか。少なくとも組合員同志 では分会長の仕事を「ワークシェ ア」してほしい。そして、分会(長) を盛り上げてほしい。

### ◆これでやるぞ!の確認

年度初めの組合の大切な仕事と して欠かせない分会の仕事のひと つとして、校長への県下統一申し 入れがある。

これは「2011 年度学校運営と勤 務条件に関する」もので、学校運 営と勤務条件の分野で 11 項目か ら成る。管理職の果たすべき役割 はきわめて大きいということを踏 まえ、申し入れ項目は管理職が否 定するような内容にはなっていな いわば労使が互いに「よし! これで一年やっていこう!」とい うものである。前向きに 4 月 15 日頃を目途に成功させたい、職場 の総意で。

YOUKOSO KYOUKOSO KOUKYOUSO

諭当

IIの配置 で配を

配置改善が認めてい

6が不十分でいた養護教

多善が

西 で

で教

が

0

た

頭佐

減保頭

教書職員課長も要 委員会の県教委交 春闘交渉や養護教

委交

小ので、

やに

教対 世

L

0 は新 教

専年の

求涉諭昨

3

書 記

山崎

山崎

大場

山崎

山﨑

山崎

山﨑

大場

町田

山崎

大場

山崎

森永

山崎

山崎

町田

山崎・大場

委託(組合費) 大場 森永

(2) 第1492号 2011年4月1日金

業 務

収入 支出・カンパ

高教組 HP 担当

組織(拡大・強化)

実習教員部

事務・現業職員部

障害児教育部 司書部専門委員会

養護教諭専門委員会

救援業務

会館管理

情宣 定期新聞

速報

専門部等

青年部

女性部定通部

海事職

生活・権利

教育文化

全病宮

王教カ― 病院へ支援物資をEA城県多賀城市のFA

届 坂

け 総

た 슴

7

(賃金・社会保障・法制を含む)

教育財政 (全般)

教育全国署名

全教共済・全教自動車

臨教対策 選挙管理委員会

共済

庶務

会計

今年度の執行委員・書記の担当表です

よろしくお願いします

馬場

馬場

平井

馬場

今泉

平井

寺田

平井

前田

7森寺大馬平水 田場場井

馬場

馬場

馬場

大場

馬場

寺田・森

大場・前田

泉

森今

執行委員

大場・今泉

示

委

諭同のた。

## 2 0 1 1 護教 諭车

### の度 配 副置事 校が 長実動 や質 教 後 頭退 す が 増え る 方 で 校

Ł

をともに、いくつかとともに、いくつかをともに、いくつかいます。 題や注意が必要な事態も 四とともに、いくつかの問いとともに、いくつかの問いに用などはには異ない、主幹教 番の人数などはここ数年と 中の人数などはここ数年と 中の人数などはここ数年と 中で、異動総数や新規採用 いた。異動総数や新規採用 いんしょう をおこ 3月 虔 0 な 1 い事 8 ま 횦 日 L いにの閉せ農保てけ護中れ的後まま2校んの特支ま、2校んの特支ま、論ののます。 兼支ま、諭部鶴 かったことにないた3校のは養護教験になった3校のおりに、3 務 つ果も北ん数配五特 4 た的解松。配置鳥別月 کے 配置島別月かり た的解 松 配 置 す。 3 主校校 養小さ 月でま 具 L 体 7 大村工業はクラス増が完ける大村工業はクラス増が完ける大村工業はクラス増が完ける大村工業はクラス増が完ける大村工業では副は、大村工業では副は、大村工業では副は、 なったこと」 基準である2 がして、教頭 につい。 校教虹 でいるのによって、配置のいては、何年も前から複数配置の基準に達したついては、何年も前かます。しかし、養護教諭なったこと」をあげてい  $\mathcal{O}$ である24クラスにて、教頭複数配置の工業はクラス増が完 ※特支と 特支 のしか諭い

日に 折衝の内容った果教委と サコにおこなった県教委と サール・コール 3月23世 養護教諭 折 らせします。 校 分の定数 の 記置 んはどこ 閉校 の

な諭

つ以

ている数

7 外  $\mathcal{O}$ 

うち

知の

### 教南 設れ 頭 佐 1 - 人になったが 南と佐る

バランスは明学校が5校群

方 世配校 で、 保置長 主幹教 指導教諭 とも なう教 間は実技

斜で9 つた

論度・か 調・指導教諭には とから新設された が 奮

闘を続

け

す。指 庭 特 で ま指い 体育2人、 特別支援学校のでの説明どおり、主幹教諭は県村 1 導 7 0 人 教は 東日 導教諭につ 諭 業1人で、 9 音楽1人、 一業 2 人、 人が ŋ り、全員が宗教委交 任用 部 ういては、 主 分農<sup>へ</sup> 掌業家 事で さ が渉 ħ 事ると考えられます。
素組との交渉を反映している。
がったことなどは、高数などからの任用はなる。 こと、 ま 実

、主幹 教 諭 3 0) 予算枠 らせん 中で9人の 指 導 で教 は

は13人分あいた。指導教育の任用はあり ・実習をともの任用だった

ŋ つ論 新 菛 水産間 の

教諭が で 異 動

> じ 0

よう

Ł

品

加

い教な国 す。 で で の と の に 異科 は、 農業 を L 農業専門がしなければ このことについて県野町の教諭が長業専門の教諭が農業高限に異動し、水農業専門の教諭が農業高いまたのではなければならないのではなければならないのではなければならないのでは、 きな問題 ます。 容は同あが、じつ として異

した」

·同じ)

動で

技・

委 門教科 外 で 関係の教職はると考えられ

# 本 大震災 日高教 (被災地支援のとりくみ) Ď 仲間が奮闘 して

るた

震災

カコ

6 9

2

0

・ フーが宮城 にむり 日後の?

にがれ、む

動

の具

体

て化隊

励の避

要認所

聞職わ

き員へ

`確難 3

求とセペの教まり、

け

た準

備

をすすめ

全

しりく

んで

い

求 لح をか

セ

5人の 支援活

第1次

派

遣

2

日

被災 員り、

す

・を実施予

報員へ

の問

ア 題

かって全

は明白です。れば、そのアンス残っているこ 支援 教支東の援日 て、 6 て、 てきています Ŋ, 3 0 **煲活動については、全日本大震災にかかわる木曾有の災害となった** 全教行 長崎高 ていますが、震災かのかいますが、震災からないがとりくまれ よび 現地 の支援活 以 カュ の 教組内でも、 £ け かないまた にこたえ を 経 動 過 も広 全 合 l 教傘下の教組を見舞と福島に入り、両県 に、宮城県多賀城市の坂支援物資を届けるととも 満 資を届けました。総合病院などへも支援物に、宮城県多賀城市の坂 載 戦した全教カー: 0日には、支援も

や支援物気救援ボラ ボランティア 資送付 ŧ 始ま 派 遣 る 始まっています。 イアの派遣が4月4

0)

教

職

3

宮城高教

紅維等

教連の

が宮城高教組内に設置日本大震災現地対策な日本大震災現地対策な日本社会1日には全数 置本 を る 部 東

森永

ハーしゆきとどいた教育を

▲ ていける』と励ます場面 さいける』と励ます。なるほど多 まったるほど多 まったるほどの まったる まった はんでいたら 分で 勇気は出な **Æ** 🗷 せ 気は出ないのかの報酬を望んでい もや 6060 ん。この 0 'n 程 度

っしれ ŋ ま ま

れると思う気持 なにつ望が がが かもし なら自 臨に tr 望 蔛 間れ む。

って が 深 を 何県 L た言 育 を 下 V 言葉ほの方 語  $\mathcal{D}$ で り、 多 تخ P V る 生の の徒教

カゝ

に

興希員

ようこそ 今日こそ 高教組

る。

クラス

運

時 針

営方針をになると生

に

足をケガした失意の扮するコメディアン のなかで、 「映画『ラ 『ライムライ 望を育む 員組合は、 チャップ 嚭 プリ ŋ 月 2 9 年 通 以 信 上 日)か  $\widehat{2}$ は あ 0 る 6 1

 $\bar{\mathcal{O}}$ ババレ 引用 3 したも 4 月 のであ は 部分的1 高 校 る。  $\mathcal{O}$ 学 1

0)

る。 き、 会 Ŋ 新しいい 気にな 新 が月 一 4 X 経身が を生みの を生みの を生めががって とので がある。 では には別れる にはいる。 には、 にはいる。 にはい。 にはいる。 にはい。 にはい

支援物資の送付が4月1ンターの活動がすすみ、労連などとの共同支援セージを表した。その結果、全工きました。 ゙゙ゕ゙゙テ 月 現 1 部 方 の ティ は、 送 付 長 ア 連 を 崎希 絡 下 高望 教組ませれ さ

現 地 で もの 救 支援: 物ボ る 資

坂ボラン

4

日

つえられます。 一般をはらんで、 一般をはらんで、 一般をはらんで、 一般ではいます。 定です。 ます。な数否の で ようこそ 今日こそ 高教組